



学校生活におけるマスクの不要な場面と熱中症対策について

暑い季節になり、熱中症で搬送されるというニュースが増えてきました。これから湿度も高くなる時期です。5月24日に文部科学省からの通知で「マスクの着用が不要な場面」が明確化されたことを受け、学校でも熱中症リスクが高い場面においては「マスクを外す」よう指導を行っていますので、ご家庭でもお話をいただければと思います。ご理解ご協力をお願いいたします。

なお、様々な理由からマスクの着用を希望する児童については、担任までお伝えください。

★屋外での活動の場面★

- ◎体育の授業や運動を行う場合、マスクを外します。(運動場・体育館・プールを含む)
- ◎屋外で人との距離が保てる場合や会話をほとんど行わない活動(自然や植物の観察等)では、マスクを外します。
- ◎原則、休憩時間に運動場に出て遊ぶ場合もマスクを外します。

★登下校時の場面★

- ◎登下校時はマスクを外すよう指導します。
- ◎登下校の際、友だちとの距離を確保し、できる限り会話を控える指導をします。
- ※これからの時期、家を出る時は暑くなくても、学校に着くまでには日差しが強くなり、かなり暑くなることもあります。ご家庭でもお声がけいただきますようお願いいたします。

屋内などでの学校生活において、基本的な感染予防対策は引き続き行っていきます。

(密の回避、屋内でのマスク着用、手指衛生、換気、黙食等)

暑さ指数(WBGT)について

近年「WBGT」という言葉をよく耳にされると思います。暑さ指数のことで、「気温」「湿度」「輻射熱」の3つを取り入れた「暑さの厳しさ」を示す指標です。

蒸し暑い日には、このWBGT値をもとに体育の授業や屋外活動、休憩時間の外遊びなどの実施の可否を決める参考にします。これからの時期、帽子をかぶることも大切です。

【熱中症予防運動指針】

WBGT	31℃以上	28℃～31℃	25℃～28℃	21℃～25℃	21℃未満
気温	35℃以上	31℃～35℃	28℃～31℃	24℃～28℃	24℃未満
指針	運動は原則禁止	厳重注意	警戒	注意	ほぼ安全
備考	特別の場合以外、運動は中止する。	激しい運動、持久走などは避ける。	積極的に休息と水分をとる。	積極的に水分をとる。	適宜水分をとる。

※スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック(日本スポーツ協会(平成25年))